

東京・大阪風通信

県広報のご案内

- ▶ **広報誌**
「くまとの風」 奇数月の15日発行
- ▶ **新聞**
「熊本日日新聞」 毎月1回
「朝日・毎日・読売・西日本」各紙年7回
- ▶ **テレビ**
「県民のひろば」(日曜日)
RKK AM10:30~10:45
「県民サロン」(日曜日)
TKU AM9:00~9:15
「ズームアップくまもと」(土曜日)
KKT AM10:45~11:00
- ▶ **ラジオ**
「おはようあなたの県庁です」
(日曜日を除く毎日)
RKK AM7:40~7:45
「おしらせ」(土・日を除く毎日)
NHK PM6:50~7:00
「あすの農山漁村」(日曜日を除く毎日)
RKK AM6:55~7:00
- ▶ **テレホンサービス**
「県庁だより」(0963)22-4500
「くらしのダイヤル」(0963)22-0999

県では、みなさんからののおたよりをお待ちしています。①広報(テレビ・ラジオ・新聞・本誌など)に対するご意見 ②県政に対するご意見 ③県民に広く知らせたい地域の話題(めずらしい祭り、ユニークな団体、名人など何でも)など、どしどしお寄せください。

▲あて先は
〒862 熊本市水前寺6丁目18-1
県広報外事課「広報アルバム」係

県政に対する意見・要望を幅広く聴き、県政に反映させるための県政モニターのみなさんから、県広報についてたくさんのご意見が寄せられました。今後の活動の参考にさせていただきます。左記はその中の一部です。

- ▶ **テレビ**
●30分以上の番組にしてほしい。
●時間帯の変更はできないか。
- ▶ **ラジオ**
●短時間だが要点がよくわかる。
●テーマ音楽をもっと軽快に。
●もっと住民の声を出してほしい。
- ▶ **広報誌**
●健康面の事をふやしてほしい。
●ママさん(県民)が特派員として報告していることに好感が持てる。

わかりやすく親しみやすく

新聞広報について

▼十一月八日付け熊本日日新聞では、「健康・熊本を知恵」というテーマで、現在建設が進められている総合保健センターの青写真とともに、県民のみなさんの健康法を紹介しました。
▼十一月二十五日付け熊本日日新聞では、「行政改革・熊本を知恵」というテーマで、県行政改革審議会の第一次中間報告を県民のみなさんの生活



共に生きる社会をめざして

合理化の知恵とともに紹介しました。
▼十一月九日付け熊本日日新聞「写真」では、「共に生きる社会をめざして」というテーマで、車イスのバスケットに打ち込む桐原さんの姿を通して、障害者福祉の問題をとりあげました。

時代を的確にとらえます。

テレビ広報について

RKK県民のひろば 10月30日放送
「高校生ボランティア」
ボランティア活動に活発に取り組んでいる菊池郡旭志村の「飛鳥クラブ」を紹介しました。
地域の小・中学生を集めて寺社の清掃の指導をしたり、小さな子供たちを遊ばせる高校生たちの表情には明るくすがすがしいものがありました。
TKU県民サロン 12月4日放送

「盛り上がる健康体力づくり」健康に対する関心が日々高まっている中、県民総合運動公園で行われた野外活動県民大会では、大勢のみなさんがオリエンテーリングなどに汗を流しました。
健康づくりと共に人の和も育ったように、参加者は一挙両得。



KKTズームアップくまもと
「税金を学ぶ中学生」11月19日放送
県では、中学生に税についての正しい知識を持ってもらうと、租税教育を実施しています。
税金とともにふるさとを学ぶ生徒



県大阪事務所

●本県ではIC関連の企業進出が相次いでいるが、12月7日に「熊本県工業立地説明会」が赤坂の東急ホテルで開かれた。会場には、都内企業約30社が詰めかけ、熱気がみなぎった。
会が終わったあとも相談コーナーに訪れる会社もあり、今後が期待される。
●「熊本みかん」
と大書したオレンジカラーの宣伝幕が年末の銀座にあらわれ、道を行く人の足を止めた。根、天草粒うに、甘酒などで、川尻の刃物も好評であった。
(東京事務所)

東京だより 熊本の人気の高さを証明

参加したほか、多くの産品が展示された。とくに売れゆきが好調だったのは、からし蓮根、天草粒うに、甘酒などで、川尻の刃物も好評であった。
(東京事務所)

●関西地区には約三十万人(推定)もの県出身者がおり、また、物の流通も活発で青果物では、県全体の粗生産額の約三割が関西市場に出ている。
このような関西とのより一層の交流、流通の活性化を図るため、昨年10月4日に、大阪市内で、細川知事と県出身の経済界の代表者と、また県産の青果物を取り扱っている市場の代表者ともそれぞれ意見交換が行われた。
席上では各分野にわたって多くの意見が出され、特に農業については消費地のニーズを把握しての産地形成(高品質低コスト、多品種少量生産、周年供給、保冷)など産地間競争に勝ち抜くための貴重な提言があった。
(大阪事務所)

大阪だより 21世紀へ向けて、熊本をより素晴らしきパートナーに。

2月には名古屋で「県産青果物流通懇談会」「工業立地説明会」が開催されることになった。
●大阪では今、「自由活力・創造」をスローガンに「大阪21世紀計画」の第一歩が踏み出されたところである。
細川知事の、新しい時代、21世紀を踏まえての「創意・実行」という基本理念と方向を同じくするもので、今後、関西地区を良きパートナーとして、熊本との結びつきを更に深め相乗効果を図っていきたく考えている。
●火の国「くまもとの観光と物産展」が1月26日から31日まで「大阪大丸心齋橋店」で開催されるが賑い予想されている。
(大阪事務所)

健康メモ

血圧の話(あなたの血圧は?)

寒気も厳しくなってきました。あなたの血圧はどの位でしょうか。
血圧は、精神状態やからだの具合、寒い暑いなどによって、絶えず変化していて、一日に20や30位動くことがあります。また個人的な差もありますので、日をかけて測ってみる必要があります。
通常、成人の場合、最大血圧一六〇ミリ以上、または最小血圧九五ミリ以上を高血圧としています。年齢が高くなるにつれ高血圧の人が多くなり、四〇%以上になっています。
高血圧は、動脈硬化がもとになって起ります。硬化した血管を通して、全身に血液を送るために血圧が高くなります。
病気になるよりも、老化現象といった方がよいかも知れません。勿論、血圧を下げる薬はありません。
しかし、血圧だけを無理やり下げても、心臓、腎臓、脳等を含めた全身の各部分のつりあいが保たれず、別の異常が現われてきます。主治医とよく相談しながら、治療を続けることが大切です。
自然の老化は避けることはできませんが日常生活の知恵で、遅らせることはできます。
(県健康指導課長 本郷 尚史)